



たいしょ

大暑（22日）… 例年ならば梅雨が明け夏休みを迎える季節ですが…

文字通り、暑さが最も厳しい季節となりましたが、今年は、この時期も保育をすることになりました。感染予防と並行して、熱中症対策にも配慮が必要です。友達との距離が近い場面でのマスクは欠かせませんが、園庭で距離が取れる場面では適宜マスクを外したり、こまめな水分補給をしたりしていきます。ご家庭では十分な睡眠と食事、毎朝の検温と健康カードへの記録などを確実にお願いします。

<大雨時行 たいうときどきにふる 8月2日～8月6日>

大暑の末候は「大雨時行」ですが、このところは晴天続きです。3日、4日は、安心して過ごせる居場所として園庭開放を実施したところ、予想以上の利用者でした。5日には、園庭の改修工事に向けて、主事さんと一緒にウッドデッキ付近のマットに詰まった砂や泥を落とす作業に汗を流しました。その日は、青山表参道町会主催の善光寺境内でのラジオ体操に顔を出してみました。こちらも例年よりも多くの方が参加しているそうです。早起きをして体を動かすのは気持ちがいいですね。



☞先月中旬から鳴き始めたセミは、今が盛りです。畑のササゲを這わせる網に抜け殻を発見し、周囲を見てみると、畑に穴が…。何と畑の土の下に棲んでいたようです。

わくわく池の回りは、セミが抜け出てきた穴がよく見付かるエリアです。池のすぐ横のカイツカイブキにアブラゼミがとまって鳴いていました。ということは、オスのセミですね。☞



<夜の園庭探検で発見。これがセミの羽化です！>

この時期の夜、自宅への帰り道の公園で「のこのこ」をよく見付けます。人に踏まれないように近くの木につかまらせたり、連れて帰って観察したりします。幼稚園でも会えるはずと思って8時前に夜の園庭探検をしてみると、ぶうちゃんと背比べした竹で、羽化真っ最中のセミを発見しました。夕方に地上に出てきて、羽化が始まり背中が割れて体が抜け出るまでには1時間以上はかかったでしょうが、発見してから最後の写真まではわずか7分です。途中で抜け殻が下に落ちましたが、無事に羽化成功です！多少蚊に刺されても、この美しい命の営みは何度見ても、感動させられます。

